

十月九日 日曜日 晴

空界ノ状況

晝間静穏ナレド感度不良ナリ

通信満元

夜間混信空愛感度之受信概不可能ナリ

通信実施

前日ニ今ニ

著信

七通

器材ノ状況

受信機感度不良(電圧降下ニ依ル)

人員ノ事項

全員志気旺盛ニテ暗部書異状ナリ

備考

部隊ヨリ命セラレタル新東百束ノ内約三十束製

備考

飯セリ

昭和十六年四月八日

十月十日 月曜日 晴

空界ノ状況

日中感度低ク疎通不良ナルモ夜間ニ至リテ概良好

通信満元

十二時ヨリ常時通信実施スルモ晝間ハ疎通悪シ

通信実施

著信 一二通

器材ノ状況

送受信機異状ナシ(電送新規交換)

人員ノ事項

佐藤兵長玄本一等兵山部隊本部へ連絡、為出張(三泊四日)

備考

初ノ空襲ニ際シ全員志気旺盛盛ニ急仕務達成ニ邁進ス

備考

安波地区被害ナシ人員暗部書異状ナシ

備考

空襲警報 九時八分受信

備考

出奔行動 八時安波出奔 十二時辺土名ニテ

備考

空襲警報ヲ知り敵機數十機ニ見舞ハレ同地ニテ急動

備考

機銃ノ重傷者搬出中機銃掃射受ルモ兩名幸無事ナリ

備考

同夜行軍不能付半球一〇七九部隊ニ宿泊セリ

備考  
一〇二七九部隊  
第五五第六大隊

空軍

十月十一日 水曜日 晴

空界ノ状況 晝夜同ノ通ジ混信空電大ニシテ受信困難

通信諸元 本空襲ニ鑑ミ情報速達ノ為メ常時南談ナラセリ

通信実施 奔信 七通

著信 五通

送受信機共良好

器材ノ状況 佐藤兵長外一名出張中 人員増強書異状ナシ

人員ノ用ニ事項 警戒警報奔令中

備考 川尻大尉ヨリ 本空襲ニ依リ飛行場附近建物ニ若干ノ損害

ノミニテ敵機十九機撃墜セリ油断大敵トノ来信アリ

出張行動 六時球一〇二九部隊出張奔自動車ニテ一路

嘉手納司令部ニ向フ(一二時着)

一五時一六〇高地原隊へ出張 一七時着 宿泊セリ

當日部隊創立記念日ニシテ酒宴ニ列席セリ

十月十二日 木曜日 晴

空界ノ状況 晝夜ヲ通ジ对所威格ノ加ヘテ夜間混信空電ノ為メ

受信困難疎通良好ナラズ

通信諸元 二則日ニシテ

通信実施 奔信 三通

著信 四通

器材ノ状況 受信機自体雑音奔シ受信困難(接觸不良ナリヤ)

人員ノ用ニ事項 佐藤兵長 宮本一等兵 山部隊本部隊連絡ノ為メ出張中

備考 三時三十分空襲警戒奔令 一六時三十分解除

出張行動

無線小隊長ト周波数ニ關シテ協議 短波水晶片受領

九時三十分喜名一六〇高地出張 一三時石川着

(山部隊徵要船海祥丸船員ノ定ニ宿泊)

台湾沖航空戦激戦中トノ報アリ

陸軍

十月十三日 金曜日 曇

空界、状況

晝間靜穩ナレド感度格<sub>レ</sub>ニ夜間混信空電  
持<sub>二</sub>近距離<sub>一</sub>ニ於<sub>レ</sub>ル混信大ニレテ受信困難

通信諸元

前日ニ全<sub>レ</sub>

通信実施

發信 三通  
著信 一通

器材、状況

受信機故障、為<sub>レ</sub>副受信機使用セリ  
(真空管脚受口接觸不良)

人員、關<sub>ス</sub>事項

佐藤兵長 宮本一等兵 山部 連<sub>ル</sub>為<sub>レ</sub>出張中  
全員志氣旺盛盛ナレド連日、徹夜ニ依<sub>リ</sub>疲勞セリ  
暗躍書異状ナ<sub>レ</sub>

備考

今般空襲ニ鑑<sub>ニ</sub>防空施設(通信所壕)ニ着手セリ  
出張行動 石川八時奔行軍 名護一九時着(三八料)  
名護警防団宿舎ニ泊、邪氣避難民集結中

十月十四日 土曜日 曇

空界、状況

晝夜間通<sub>レ</sub>感度良好ナルニ混信空電依然アリ  
前日全<sub>レ</sub>

通信諸元

奔信 二通  
著信 三通

器材、状況

受信機感度不良(電圧格下ニ因ル)  
佐藤兵長 宮本一等兵 山部 連<sub>ル</sub>ヨリ帰隊ス  
全員志氣旺盛盛ニレテ暗躍書異状ナ<sub>レ</sub>

人員、關<sub>ス</sub>事項

佐藤兵長 宮本一等兵 行動  
九時名護奔約十料行軍爾後軍用貨車ニテ  
迎土名着(二三三〇)(三八料)

備考

一五時迎土名着 二十料行軍十九時三十分安波着

陸

軍



十月十五日 日曜日 晴

空界ノ状況 晝間靜穩ニシテ感度良好ナリ、夜間混信空電ナレド

通信諸元 感度良好ニシテ近日ニ希志疎通良好ナリ

通信實施 前日ニ全ジ

通信實施 奔信 四通

通信實施 著信 四通

器材ノ状況 受信機異状ナレ、電池新想ト交換

人員ニ關スル事項 全員志氣旺盛盛ニシテ暗部書異状ナレ

備考 電報種類用換字表受領ス

備考 二年右ヨリ通信所壕作用實施ス

十月十六日 月曜日 晴

空界ノ状況 晝間近距離ノ混信アリ、夜間ニ於テモ混信空電

通信諸元 前日ニ全ジ

通信實施 奔信 四通

通信實施 著信 三通

器材ノ状況 送受信機異状ナレ

人員ニ關スル事項 山崎一等兵首賜ノ疑ニテ入室、外志氣旺盛盛ニシテ暗部書異状ナレ

備考 台湾沖航空戦ノ輝々戦果大本營ヨリ奔表

備考 撃沈空母 十一隻、撃破空母 六隻、我ガ方

戦艦 戦艦 三隻、戦艦 二隻、飛リ機 未帰還

巡 巡 三隻、艦種不詳 十九隻、三一三機

逐 逐 一、飛行機 一〇〇機

敵艦艇 雲沈破ニ依リ人員及飛機ノ損害 人員二五〇〇名、飛機一〇〇機

陸軍

空界ノ状況	十月十七日 火曜日 神嘗祭 日雲
通信諸元	晝間靜穩ナレド感度不良ナリ 夜間感度良好ナルモ混信空電雜音大ナリ 特ニ近距離ニ於ケル混信熱力大ニシテ疎通不良ナリ 前日ニ全ジ
通信實施	送受信 三 通
著信	七 通
送受信機異状ナリ	
器材ノ状況	山崎一等兵旨賜散支レトテ退室セリ
人員ノ配置事項	全員志氣旺盛ニシテ暗號書異状ナリ
備考	一十六時四十分部ヲ海側ヨリ空襲警報受領セリ 二十時二十分嘉手納ヨリ警報解除ヲ受信 二十時三十分安田通信所送信者 四警戒管制時右ニ依リ受信時間増加ノ外ナク思ハル。

空界ノ状況	十月十八日 水曜日 晴
通信諸元	晝間靜穩ナレド対所感度搜出シ得ズ 夜間感度良好ナルモ混信空電フエーデング在リテ 受信困難ナリ 前日ニ全ジ
通信實施	著信 七 通
著信	五 通
送受信機異状ナリ	
器材ノ状況	山田一等兵勤務ノ都合ニ交替ナル所報アリ
人員ノ配置事項	一 佐藤兵長耳ダレニテ治療ヲ受ケレド異状ナリ 二 全員志氣旺盛ニシテ暗號書異状ナリ
備考	一 通信所壕掘作業實施七分通リ完成ス 二 子選定ノ後十七時ヨリ二十二時迄空界 偵察實施ス

陸軍

十月十九日 木曜日 雨

空界ノ状況	晝間雨天ノ為メカ空電在ルモ感度良好ナリ 夜間混信空電及ビフェーディング大ナリ特ニ 近距離ニ於ケル混信ニ妨害サレ受信困難ナリ 前日ニ全ジ
通信諸元	前日ニ全ジ
通信実施	送信 四通 著信 五通
器材ノ状況	送受信機異状ナシ
人員南ノ事項	佐藤兵長治療中ノ外全員志気旺盛ニシテ 暗辨書異状ナシ
備考	今般安田ニ本部ヲ設置サル 爾今安田本部 ト稱ス。

十月二十日 金曜日 晴

空界ノ状況	晝間靜穩ニシテ良好ナルモ夜間特ニ前半夜 混信空電大ニシテ良好ナラス 特ニ今周波数近距離 ノ混信有リテ受信困難ナリ
通信諸元	前日ニ全ジ
通信実施	送信 一七通 著信 九通
器材ノ状況	受信機感度不良
人員ニ關スル事項	全員志気旺盛ニシテ暗辨書異状ナシ
備考	一 通信所環境ノ作業実施ス 二 近日晝間空界ノ極メテ靜穩ニシテ良好ナレド夜間 非常ニ悪ク受信困難ナリ 三 対所ノ感ズエーディング現象ノ一フハ發電機ノ円滑 ナラザル廻轉ニ原因ス(一人ニテ廻轉スル為メナリ)

陸軍



十月二十一日 土曜日 曇後晴

空界ノ状況

晝間靜穩ニシテ感度良好ナリ

夜間混信空電在ルモ感度良好ニシテ疎流通概  
良好ナリ

通信諸元

前日ニ全ジ

通信実施

夜後信九通

器材ノ状況

著信二通

人員ノ事項

受信機感度不良(真空管衰損ト認め)

谷津兵長部隊連絡、為メ出張セリ(四泊五日ノ予定)

山田一等兵勤務交替、為メ原隊復帰セリ

右二名ハ本日十四時出張セリ

全員志気旺盛ニシテ暗號書異状ナシ

備考

通信隊長ヨリ、十月二十五日ヨリ通信部隊  
乱数表ハ八號ヲ使用スベシ

二使用停止暗號書ヲ成可ク速カニ返納スベシ

小隊長ハ、谷津兵長本二十日十四時連絡、為メ

出張セリ、猶山田榮治同、行セリ

通信隊長ハ、谷津兵長出張時乱数表七號

携行セリ、現在使用シ在ル乱数表ハ次ノ連絡ノ際

携行ス

少部隊中ヨリ小山大尉宛(二時三十分受電)

警戒戒嚴警報令南西諸島全地区(球一六一六部隊ヨリ)

在支米空軍攻撃ノ慮レアリ

十月二十二日 日曜日 晴後雨

空界ノ状況

晝間靜穩ニシテ感度良好ナルモ夜間混信

通信諸元

空電及フエーデング大ニシテ受信困難ナリ

通信實施

前日ニ全シ

著信

七通

受信機感度

不良

器材ノ状況

谷津兵長部隊連絡ノ為メ出張中

人員ニ尋ズル事項

全員志氣旺盛ニシテ暗號書寫狀ナリ

備考

小隊長ヨリ谷津兵長外一名一七時三〇分至

備考

到ル者ナシ

備考

嘉手納

備考

第六分隊長(谷津兵長)ハ

備考

送信予定テ一日繰下ゲ

備考

二十三日十三時三十分(第一回)ヨリ實施サレタシ

十月二十三日 月曜日 靖國神社祭 晴

空界ノ状況

晝間靜穩ニシテ感度良好ナルモ夜間混信ノ為メ

通信諸元

フエーデング大ニシテ特ニ近距離ニ於テ混信大ニシテ受信困難ナリ

通信實施

前日ニ全シ

著信

四通

著信

三通

受信機感度

不良

器材ノ状況

谷津兵長部隊連絡ノ為メ出張中

人員ニ尋ズル事項

全員志氣旺盛ニシテ暗號書寫狀ナリ

備考

嘉手納

備考

第六分隊長(谷津兵長)ハ試験ノ送信ヲ終了シタル後當所

備考

状況ヲ報告スル故電報到着後歸隊セラレタリ

備考

當所ニ水晶片無シハ最初五分間呼出ワレタリ

備考

一対所(嘉手納)間ノ子選定ノ為メ左ノ如ク試験

備考

送信ノ實施ス(成績含ム)